

# 中小企業景況情報

平成30年10月～12月期実績  
平成31年 1月～ 3月期予想

富山県商工会連合会

# 中小企業景況状況

## 平成30年10月～12月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

### [ 調 査 基 準 ]

1. 調 査 方 法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調 査 時 点 平成30年11月15日
3. 調 査 対 象 期 間 平成30年10～12月期実績および平成31年1～3月期見通し
4. 回 答 企 業 内 訳 および 回 答 率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	30	30	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	60	60	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD.Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

### 産 業 全 体

- ・ 業況判断D.Iは、前期比1.9ポイント好転し $\Delta 9.1$ となった。来期は3.9ポイント悪化の $\Delta 13.0$ を予想している。
- ・ 売上額D.Iは、前期比2.8ポイント好転し $\Delta 9.3$ となった。来期は1.3ポイント好転の $\Delta 8.0$ を予想している。
- ・ 採算D.Iは、前期比1.3ポイント悪化し $\Delta 15.4$ となった。来期は1.7ポイント悪化の $\Delta 17.1$ を予想している。
- ・ 資金繰りD.Iは、前期比1.4ポイント好転し $\Delta 4.2$ となった。来期は3.4ポイント悪化の $\Delta 7.6$ を予想している。

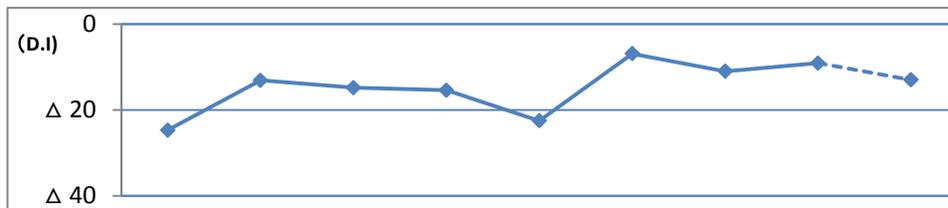
# 1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・建設業は好転、小売業・サービス業は悪化した〕

今期は、製造業29.6（前期比+22.5ポイント）、建設業△10.0（同+5.0ポイント）と好転し、小売業△18.4（同-0.9ポイント）、サービス業△20.7（同-6.9ポイント）と悪化した。

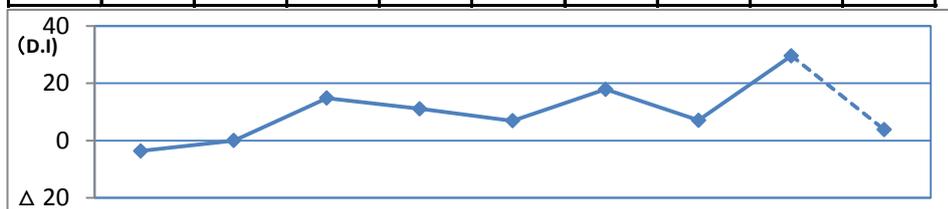
来期は、建設業△6.2（当期比+3.8ポイント）、小売業△15.8（同+2.6ポイント）は好転を、サービス業△20.7（同±0.0ポイント）は横這いを、製造業3.8（同-25.8ポイント）は悪化を予想している。

## 全産業



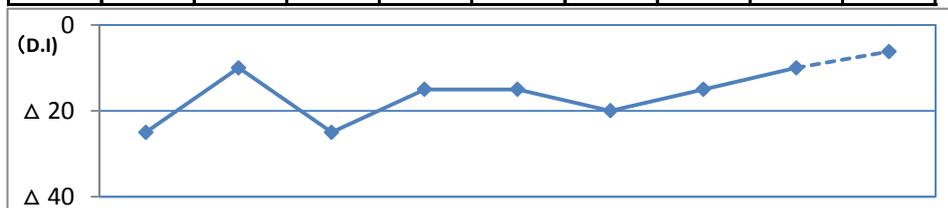
期間	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 24.7	△ 13.1	△ 14.8	△ 15.4	△ 22.5	△ 6.9	△ 11.0	△ 9.1	△ 13.0

## 製造業



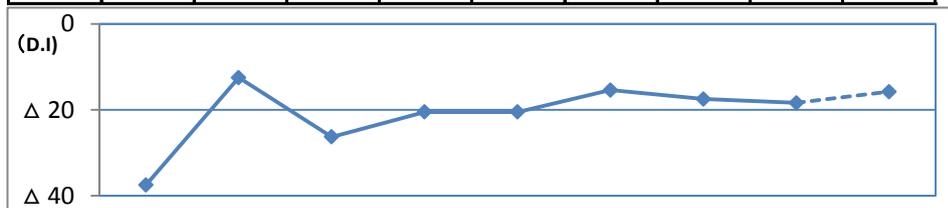
期間	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 3.6	0.0	14.8	11.1	6.9	17.9	7.1	29.6	3.8

## 建設業



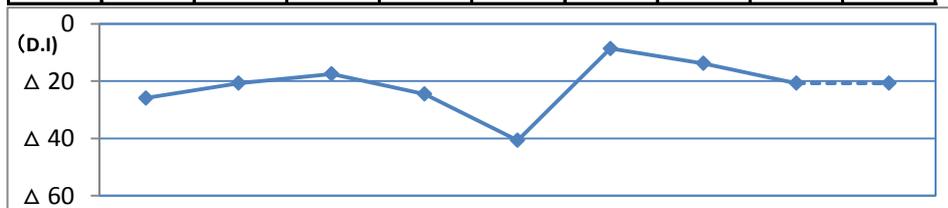
期間	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 25.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 15.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 15.0	△ 10.0	△ 6.2

## 小売業



期間	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 37.5	△ 12.5	△ 26.3	△ 20.5	△ 20.5	△ 15.4	△ 17.5	△ 18.4	△ 15.8

## サービス業



期間	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 25.9	△ 20.7	△ 17.5	△ 24.5	△ 40.7	△ 8.6	△ 13.8	△ 20.7	△ 20.7

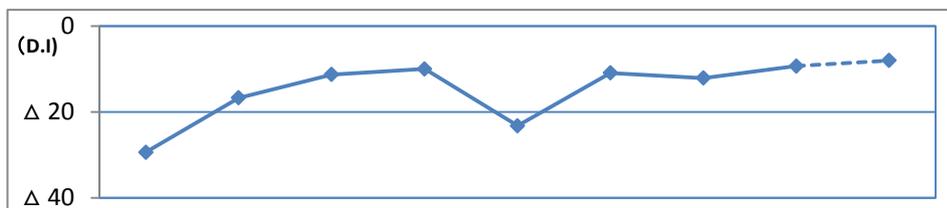
## 2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・建設業・サービス業は好転、小売業は悪化となった〕

今期は、製造業30.1（前期比+6.8ポイント）、建設業20.0（同+30.0ポイント）、サービス業△23.4（同+4.9ポイント）と好転し、小売業△32.5（同-17.1ポイント）は悪化となった。

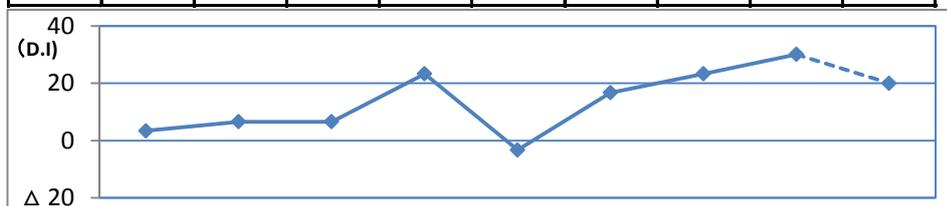
来期は、小売業△23.1（当期比+9.4ポイント）、サービス業△10.0（同+13.4ポイント）と好転を、製造業20.0（同-10.1ポイント）、建設業△15.0（同-35.0ポイント）は悪化を予想している。

全産業



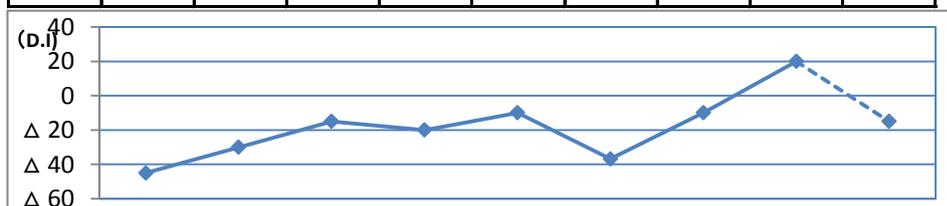
	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 29.4	△ 16.7	△ 11.3	△ 10.0	△ 23.2	△ 10.9	△ 12.1	△ 9.3	△ 8.0

製造業



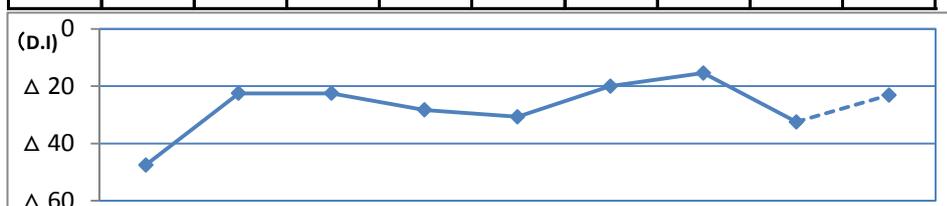
	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	3.4	6.6	6.6	23.3	△ 3.3	16.7	23.3	30.1	20.0

建設業



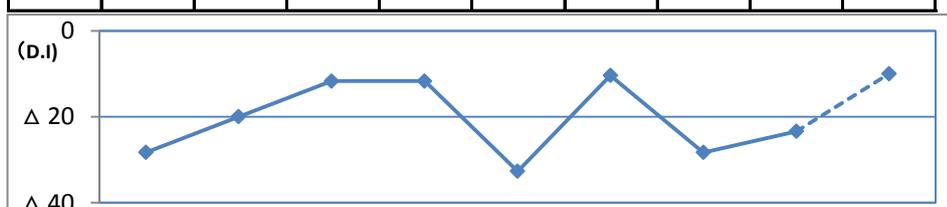
	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 45.0	△ 30.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 36.8	△ 10.0	20.0	△ 15.0

小売業



	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 47.5	△ 22.5	△ 22.5	△ 28.3	△ 30.7	△ 20.0	△ 15.4	△ 32.5	△ 23.1

サービス業



	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 28.3	△ 20.0	△ 11.7	△ 11.7	△ 32.7	△ 10.4	△ 28.3	△ 23.4	△ 10.0

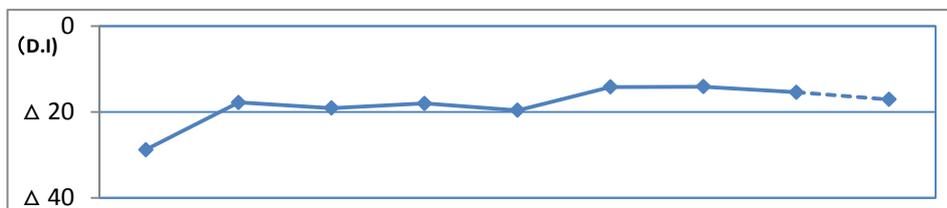
### 3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・建設業は好転、小売業・サービス業は悪化した〕

今期は、製造業△3.6（前期比+3.3ポイント）、建設業△5.0（同+5.0ポイント）は好転し、小売業△18.0（同-0.5ポイント）、サービス業△28.1（同-11.4ポイント）は悪化した。

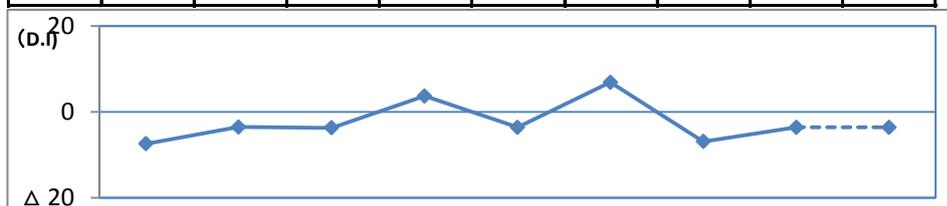
来期は、小売業△7.5（当期比+10.5ポイント）、サービス業△27.6（同+0.5ポイント）は好転し、製造業△3.6（同±0.0ポイント）は横這い、建設業△15.0（同-10.0ポイント）は悪化を予想している。

全産業



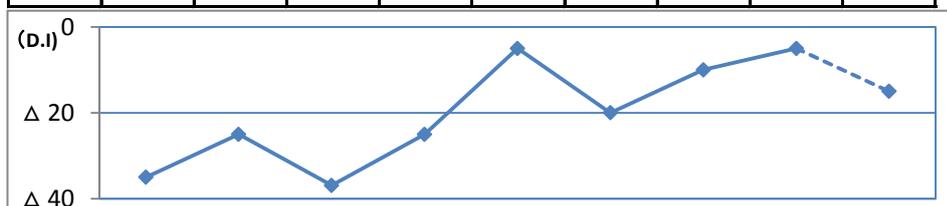
	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 28.8	△ 17.8	△ 19.1	△ 18.0	△ 19.6	△ 14.2	△ 14.1	△ 15.4	△ 17.1

製造業



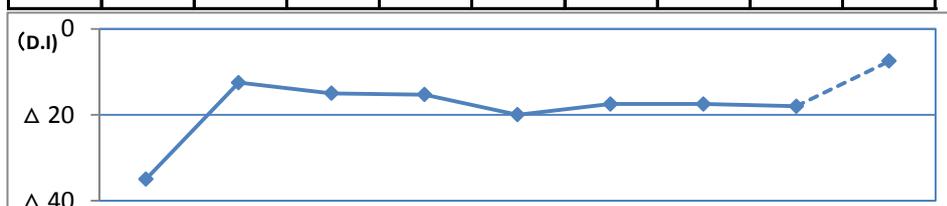
	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 7.4	△ 3.5	△ 3.7	△ 3.7	△ 3.6	△ 6.9	△ 6.9	△ 3.6	△ 3.6

建設業



	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 35.0	△ 25.0	△ 36.9	△ 25.0	△ 5.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	△ 15.0

小売業



	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 35.0	△ 12.5	△ 15.0	△ 15.3	△ 20.0	△ 17.5	△ 17.5	△ 18.0	△ 7.5

サービス業



	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 32.2	△ 25.9	△ 23.3	△ 27.1	△ 31.6	△ 20.3	△ 16.7	△ 28.1	△ 27.6

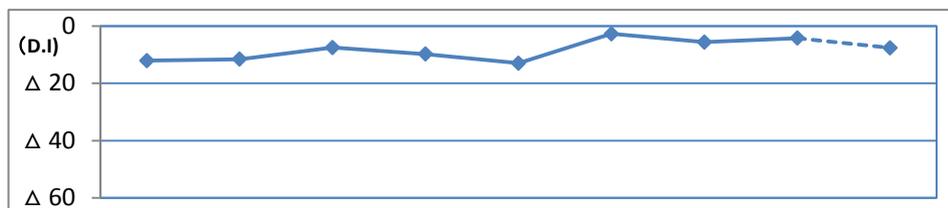
#### 4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・建設業は好転、小売業は横這い、サービス業は悪化した〕

今期は、製造業6.9（前期比+6.9ポイント）、建設業5.3（同+21.1ポイント）は好転し、小売業△10.5（同±0.0ポイント）は横這い、サービス業△8.6（同-6.8ポイント）は悪化した。

来期は、小売業△7.7（当期比+2.8ポイント）は好転を、製造業0.0（同-6.9ポイント）、建設業△5.3（同-10.6ポイント）、サービス業△12.0（同-3.4ポイント）は悪化を予想している。

全産業



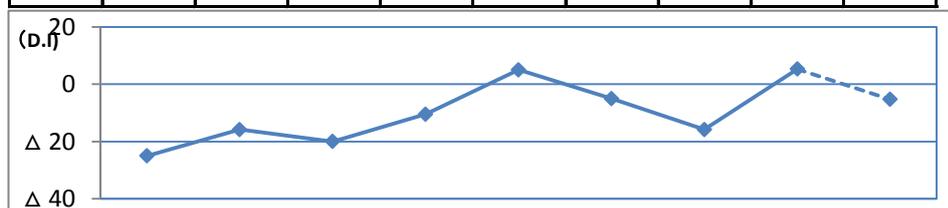
	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 12.1	△ 11.6	△ 7.5	△ 9.8	△ 13.0	△ 2.7	△ 5.6	△ 4.2	△ 7.6

製造業



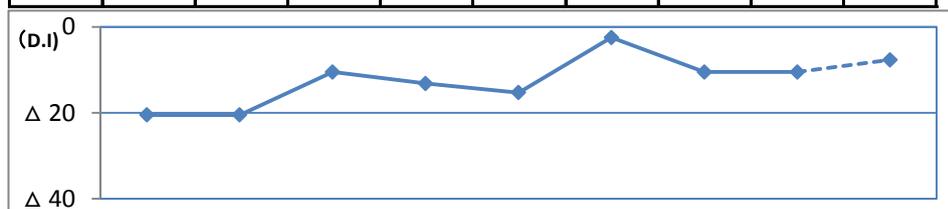
	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	10.0	△ 6.9	3.4	3.4	3.4	10.4	0.0	6.9	0.0

建設業



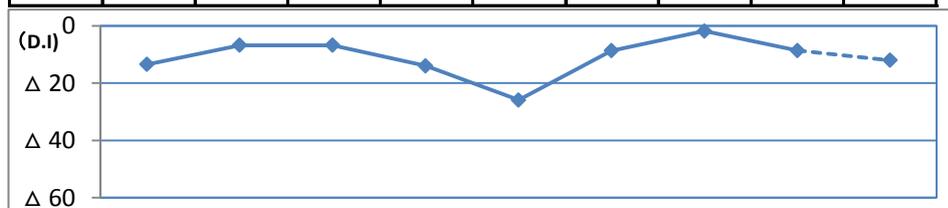
	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 25.0	△ 15.8	△ 20.0	△ 10.5	5.0	△ 5.0	△ 15.8	5.3	△ 5.3

小売業



	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 20.5	△ 20.5	△ 10.5	△ 13.2	△ 15.3	△ 2.5	△ 10.5	△ 10.5	△ 7.7

サービス業



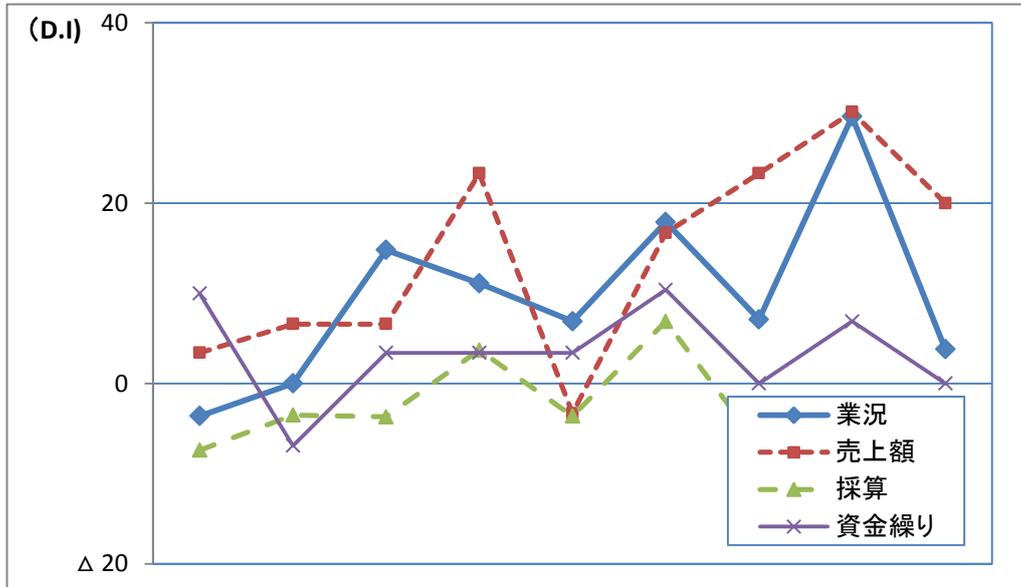
	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 13.5	△ 6.8	△ 6.8	△ 14.0	△ 25.9	△ 8.7	△ 1.8	△ 8.6	△ 12.0

# 製 造 業

## 1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは29.6（前期比+22.5ポイント）、売上額D. Iは△30.1（同+6.8ポイント）、採算D. Iは△3.6（同+3.3ポイント）、資金繰りD. Iは6.9（同+6.9ポイント）であった。来期は採算D. Iで横這いを、業況判断・売上額・資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

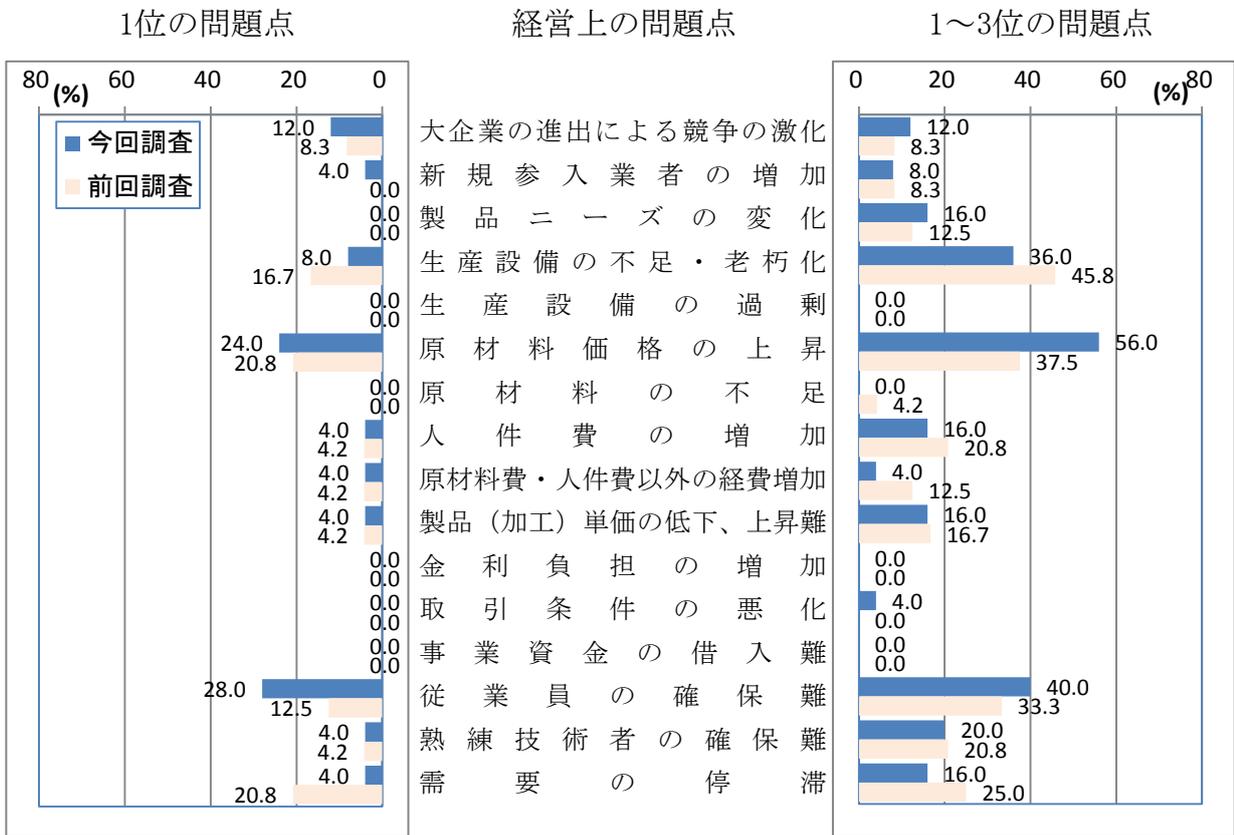
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



		H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
業況	好転	10.7	25.9	29.6	29.6	20.7	25.0	25.0	33.3	26.9
	不変	75.0	48.2	55.6	51.9	65.5	67.9	57.1	63.0	50.0
	悪化	14.3	25.9	14.8	18.5	13.8	7.1	17.9	3.7	23.1
	D. I	△ 3.6	0.0	14.8	11.1	6.9	17.9	7.1	29.6	3.8
	D. I(全国)	△ 18.3	△ 8.7	△ 8.1	△ 5.8	△ 11.2	△ 6.0	△ 10.1	△ 11.3	△ 8.4
売上額	好転	26.7	33.3	33.3	43.3	26.7	30.0	43.3	43.4	36.7
	不変	50.0	40.0	40.0	36.7	43.3	56.7	36.7	43.3	46.6
	悪化	23.3	26.7	26.7	20.0	30.0	13.3	20.0	13.3	16.7
	D. I	3.4	6.6	6.6	23.3	△ 3.3	16.7	23.3	30.1	20.0
	D. I(全国)	△ 19.3	△ 8.2	△ 8.4	△ 5.0	△ 14.3	△ 5.8	△ 10.8	△ 10.9	△ 6.9
採算	好転	11.1	17.9	18.5	18.5	14.3	20.7	13.8	14.3	14.3
	不変	70.4	60.7	59.3	66.7	67.8	65.5	65.5	67.8	67.8
	悪化	18.5	21.4	22.2	14.8	17.9	13.8	20.7	17.9	17.9
	D. I	△ 7.4	△ 3.5	△ 3.7	3.7	△ 3.6	6.9	△ 6.9	△ 3.6	△ 3.6
	D. I(全国)	△ 21.8	△ 13.4	△ 11.8	△ 11.2	△ 16.7	△ 12.0	△ 13.3	△ 14.6	△ 13.4
資金繰り	好転	16.7	13.8	17.2	10.3	10.3	13.8	13.8	13.8	7.1
	不変	76.6	65.5	69.0	82.8	82.8	82.8	72.4	79.3	85.8
	悪化	6.7	20.7	13.8	6.9	6.9	3.4	13.8	6.9	7.1
	D. I	10.0	△ 6.9	3.4	3.4	3.4	10.4	0.0	6.9	0.0
	D. I(全国)	△ 13.2	△ 10.2	△ 8.6	△ 8.2	△ 11.8	△ 5.8	△ 8.3	△ 10.8	△ 7.7

## 2. 経営上の問題点

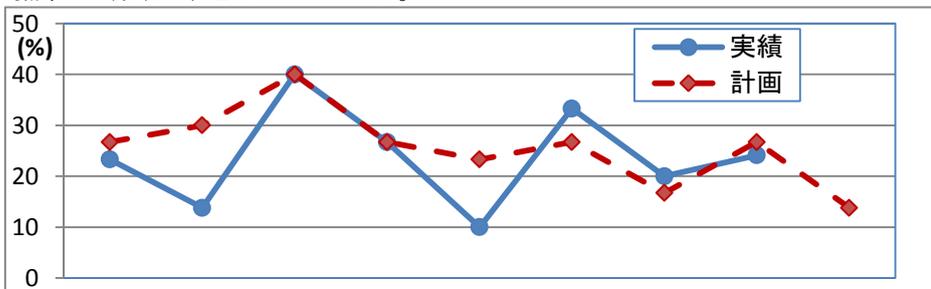
1位の問題点の上位は、①「従業員の確保難」(28.0%)、②「原材料価格の上昇」(24.0%)、③「大企業の進出による競争の激化」(12.0%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「原材料価格の上昇」(56.0%)、②「従業員の確保難」(40.0%)、③「生産設備の不足・老朽化」(36.0%)の順となった。「原材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が上位に定着している。



## 3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比4.1ポイント増加し24.1%となった。投資内容は土地、工場建物、生産設備、車両・運搬具、OA機器、福利厚生施設となっている。

来期計画は12.9ポイント減少し13.8%となっている。投資内容は工場建物、生産設備、OA機器等となっている。



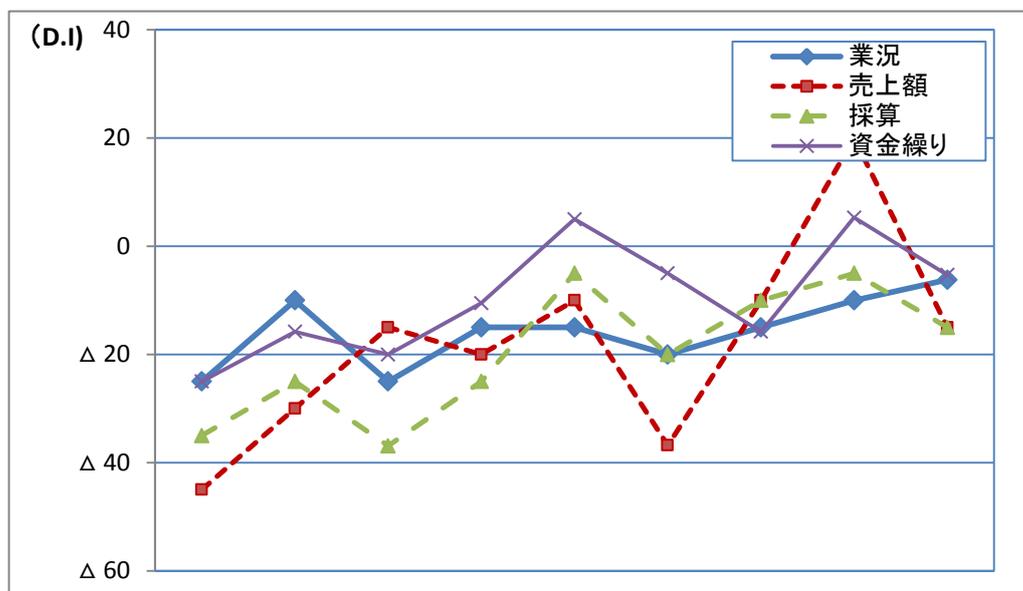
	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H30/1～3月 (予想)
実績	23.3	13.8	40.0	26.7	10.0	33.3	20.0	24.1	
計画	26.7	30.0	40.0	26.7	23.3	26.7	16.7	26.7	13.8

# 建設業

## 1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△10.0（前期比+5.0ポイント）、売上額D. Iは20.0（同+30.0ポイント）、採算D. Iは△5.0（同+5.0ポイント）、資金繰りD. Iは5.3（同+21.1ポイント）であった。来期は業況判断D. Iで好転を、売上額・採算・資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

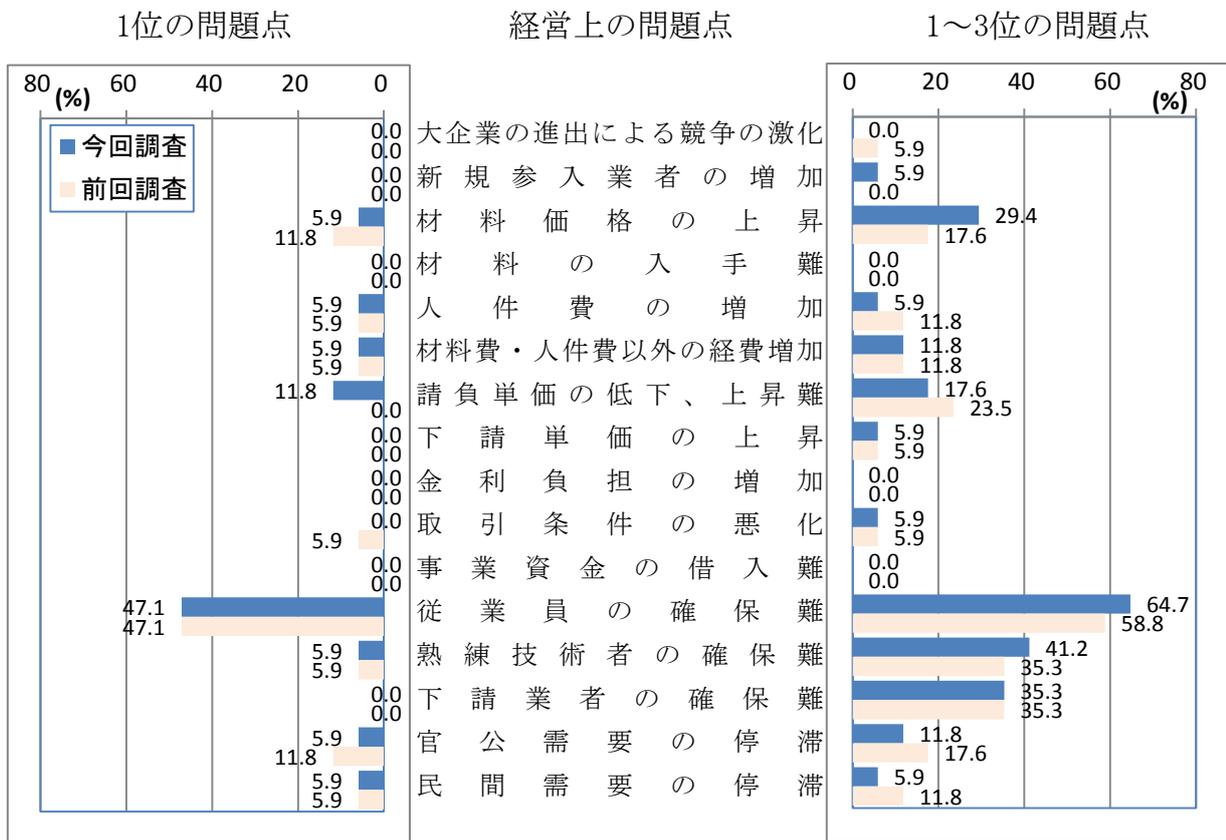
全国との比較では、今期富山県は売上額・採算・資金繰りD. Iの項目で上回り、業況判断D. Iの項目では下回った。



		H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月(予想)
業況	好転	10.0	10.0	10.0	15.0	5.0	10.0	5.0	10.0	6.3
	不変	55.0	70.0	55.0	55.0	75.0	60.0	75.0	70.0	81.2
	悪化	35.0	20.0	35.0	30.0	20.0	30.0	20.0	20.0	12.5
	D. I	△ 25.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 15.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 15.0	△ 10.0	△ 6.2
	D. I(全国)	△ 15.8	△ 9.6	△ 8.9	△ 5.4	△ 6.1	△ 5.4	△ 8.7	△ 3.3	△ 8.4
売上額	好転	10.0	10.0	20.0	25.0	15.0	5.3	20.0	35.0	15.0
	不変	35.0	50.0	45.0	30.0	60.0	52.6	50.0	50.0	55.0
	悪化	55.0	40.0	35.0	45.0	25.0	42.1	30.0	15.0	30.0
	D. I	△ 45.0	△ 30.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 36.8	△ 10.0	20.0	△ 15.0
	D. I(全国)	△ 17.8	△ 8.2	△ 10.8	△ 6.9	△ 9.7	△ 9.2	△ 9.7	△ 4.0	△ 9.7
採算	好転	5.0	5.0	10.5	10.0	10.0	10.0	15.0	15.0	5.0
	不変	55.0	65.0	42.1	55.0	75.0	60.0	60.0	65.0	75.0
	悪化	40.0	30.0	47.4	35.0	15.0	30.0	25.0	20.0	20.0
	D. I	△ 35.0	△ 25.0	△ 36.9	△ 25.0	△ 5.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	△ 15.0
	D. I(全国)	△ 19.9	△ 11.4	△ 14.7	△ 12.6	△ 14.3	△ 11.2	△ 14.3	△ 9.9	△ 11.5
資金繰り	好転	5.0	5.3	5.0	5.3	15.0	10.0	10.5	15.8	10.5
	不変	65.0	73.6	70.0	78.9	75.0	75.0	63.2	73.7	73.7
	悪化	30.0	21.1	25.0	15.8	10.0	15.0	26.3	10.5	15.8
	D. I	△ 25.0	△ 15.8	△ 20.0	△ 10.5	5.0	△ 5.0	△ 15.8	5.3	△ 5.3
	D. I(全国)	△ 10.9	△ 5.2	△ 5.9	△ 4.4	△ 5.9	△ 3.7	△ 4.9	△ 3.1	△ 5.7

## 2. 経営上の問題点

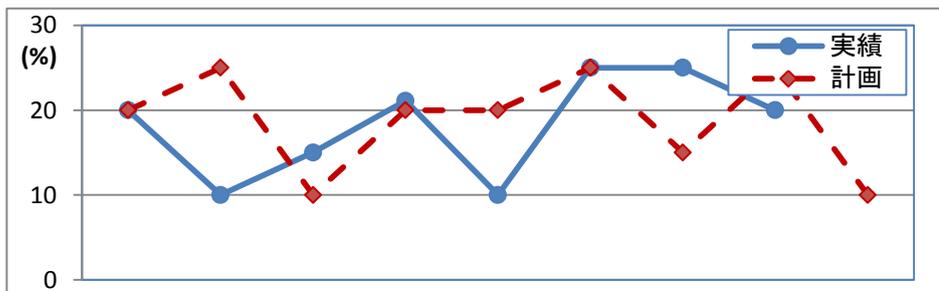
1位の問題点の上位は、①「従業員の確保難」(47.1%)、②「請負単価の低下、上昇難」(11.8%)、③「熟練技術者の確保難」(5.9%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「従業員の確保難」(64.7%)、②「熟練技術者の確保難」(41.2%)、③「下請業者の確保難」(35.3%)の順となった。「従業員の確保難」、「熟練技術者の確保難」が上位に定着している。



## 3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比-5.0ポイント減少の20.0%であった。投資内容は車両・運搬具、OA機器となっている。

来期計画は15.0ポイントの減少で10.0%となっている。投資内容は車両・運搬具、OA機器となっている。



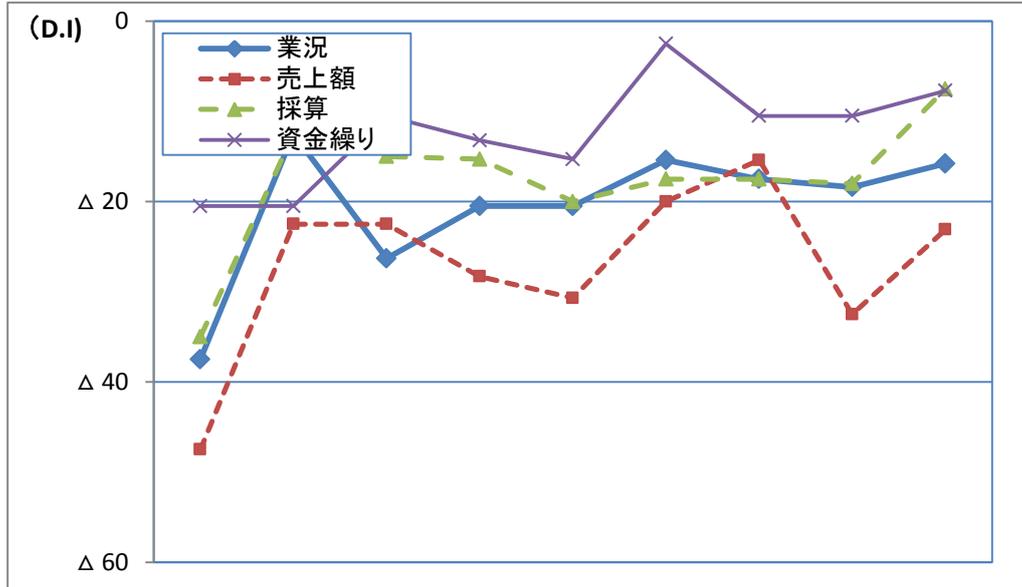
	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H30/1～3月 (予想)
実績	20.0	10.0	15.0	21.1	10.0	25.0	25.0	20.0	
計画	20.0	25.0	10.0	20.0	20.0	25.0	15.0	25.0	10.0

# 小 売 業

## 1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△18.4（前期比-0.9ポイント）、売上額D. Iは△32.5（同-17.1ポイント）、採算D. Iは△18.0（同-0.5ポイント）、資金繰りD. Iは△10.5（同+0.0ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で好転を予想している。

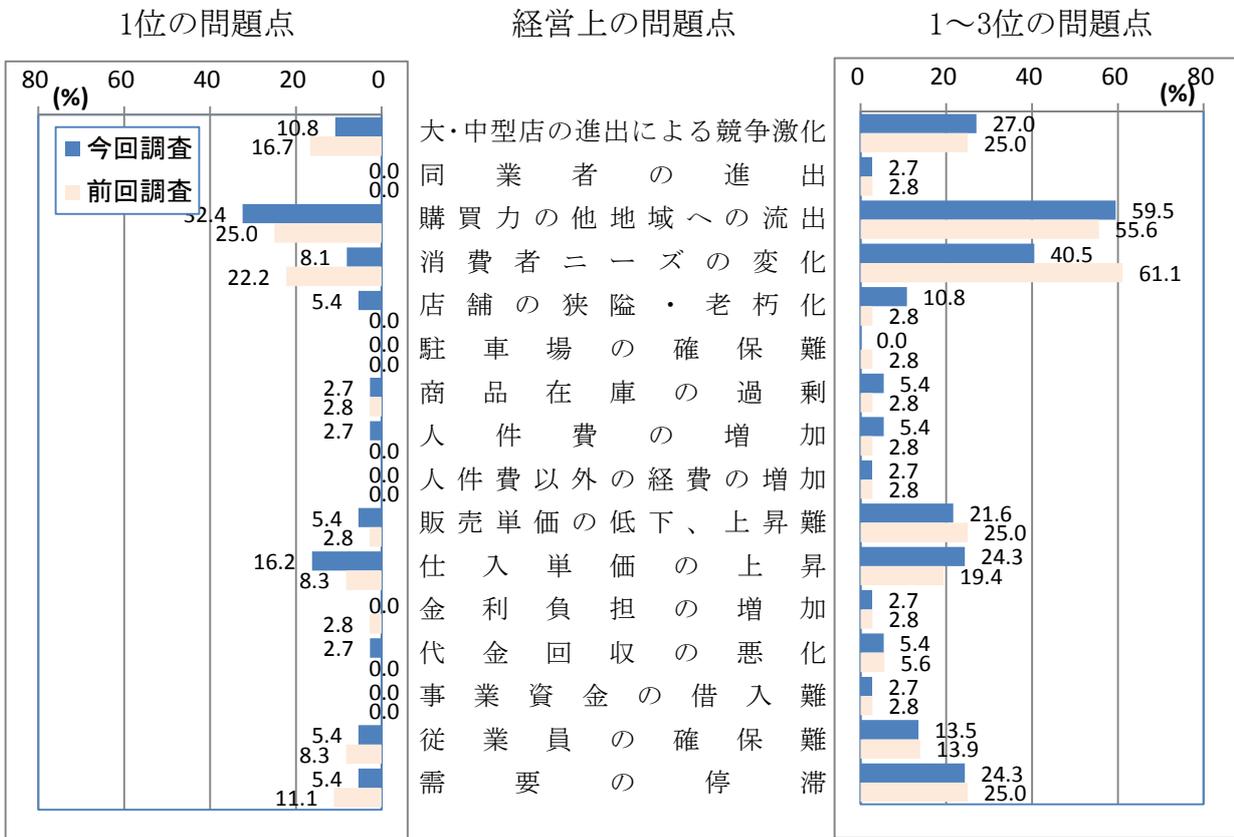
全国との比較では、今期富山県は業況判断・採算・資金繰りD. Iの項目で上回り、売上額D. Iの項目で下回った。



		H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
業況	好転	5.0	17.5	10.5	10.3	15.4	7.7	12.5	5.3	7.9
	不変	52.5	52.5	52.7	58.9	48.7	69.2	57.5	71.0	68.4
	悪化	42.5	30.0	36.8	30.8	35.9	23.1	30.0	23.7	23.7
	D. I	△ 37.5	△ 12.5	△ 26.3	△ 20.5	△ 20.5	△ 15.4	△ 17.5	△ 18.4	△ 15.8
	D. I (全国)	△ 39.5	△ 30.5	△ 32.6	△ 35.7	△ 35.7	△ 31.7	△ 32.1	△ 32.9	△ 29.1
売上額	好転	10.0	22.5	25.0	17.9	23.1	20.0	23.1	12.5	15.4
	不変	32.5	32.5	27.5	35.9	23.1	40.0	38.4	42.5	46.1
	悪化	57.5	45.0	47.5	46.2	53.8	40.0	38.5	45.0	38.5
	D. I	△ 47.5	△ 22.5	△ 22.5	△ 28.3	△ 30.7	△ 20.0	△ 15.4	△ 32.5	△ 23.1
	D. I (全国)	△ 38.9	△ 30.9	△ 35.0	△ 39.6	△ 38.9	△ 31.0	△ 30.9	△ 32.2	△ 32.3
採算	好転	10.0	10.0	15.0	10.3	20.0	12.5	12.5	5.1	10.0
	不変	45.0	67.5	55.0	64.1	40.0	57.5	57.5	71.8	72.5
	悪化	45.0	22.5	30.0	25.6	40.0	30.0	30.0	23.1	17.5
	D. I	△ 35.0	△ 12.5	△ 15.0	△ 15.3	△ 20.0	△ 17.5	△ 17.5	△ 18.0	△ 7.5
	D. I (全国)	△ 37.6	△ 30.0	△ 30.3	△ 35.1	△ 36.7	△ 30.8	△ 31.7	△ 32.5	△ 29.9
資金繰り	好転	10.3	2.6	7.9	2.6	10.3	10.3	0.0	7.9	5.1
	不変	58.9	74.3	73.7	81.6	64.1	76.9	89.5	73.7	82.1
	悪化	30.8	23.1	18.4	15.8	25.6	12.8	10.5	18.4	12.8
	D. I	△ 20.5	△ 20.5	△ 10.5	△ 13.2	△ 15.3	△ 2.5	△ 10.5	△ 10.5	△ 7.7
	D. I (全国)	△ 23.8	△ 19.5	△ 20.0	△ 22.9	△ 24.1	△ 19.7	△ 21.4	△ 22.6	△ 21.9

## 2. 経営上の問題点

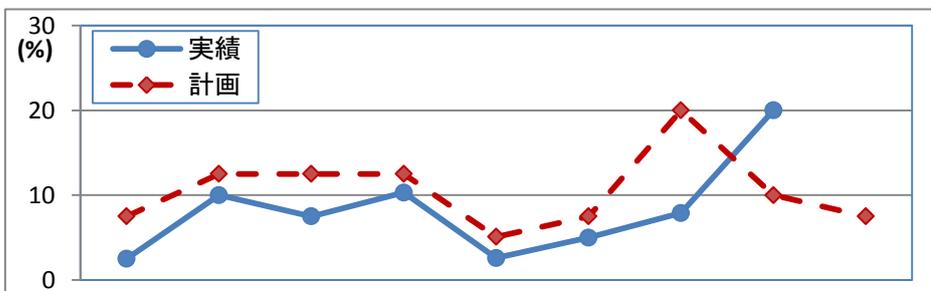
1位の問題点の上位は、①「購買力の他地域への流出」(32.4%)、②「仕入単価の上昇」(16.2%)、③「大・中型店の進出による競争激化」(10.8%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「購買力の他地域への流出」(59.5%)、②「消費者ニーズの変化」(40.5%)、③「大・中型店の進出による競争激化」(27.0%)の順となった。「購買力の他地域への流出」、「大・中型店の進出による競争激化」が上位に定着している。



## 3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比12.1ポイント増加し20.0%となった。投資内容は店舗、販売設備、車両・運搬具、付帯施設等となっている。

来期計画は2.5ポイント減少し7.5%となっている。投資内容は販売設備、車両・運搬具、付帯設備となっている。



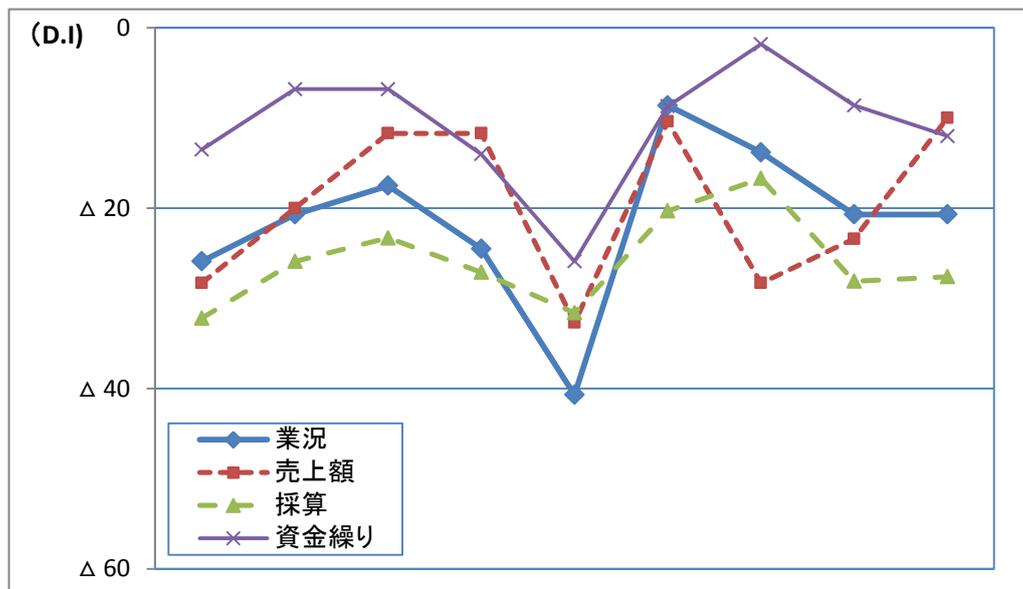
	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H30/1～3月 (予想)
実績	2.5	10.0	7.5	10.3	2.6	5.0	7.9	20.0	
計画	7.5	12.5	12.5	12.5	5.1	7.5	20.0	10.0	7.5

# サービス業

## 1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△20.7（前期比-6.9ポイント）、売上額D. Iは△23.4（同+4.9ポイント）、採算D. Iは△28.1（同-11.4ポイント）、資金繰りD. Iは△8.6（同-6.8ポイント）であった。来期は売上額・採算D. Iの項目で好転、業況判断D. Iの項目で横這い、資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

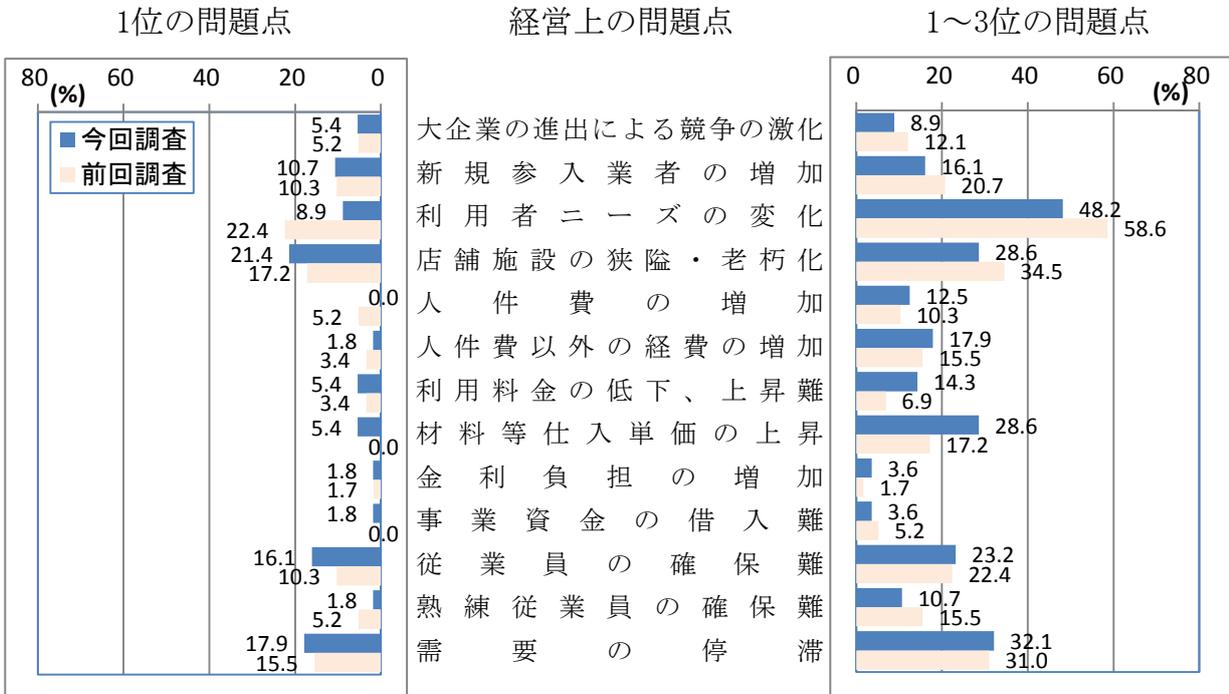
全国との比較では、今期富山県は業況判断・資金繰りD. Iの項目で上回り、売上額・採算D. Iの項目で下回った。



		H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H30/1~3月 (予想)
業況	好転	6.9	10.3	8.8	8.8	3.4	13.8	10.3	8.6	8.6
	不変	60.3	58.7	64.9	57.9	52.5	63.8	65.6	62.1	62.1
	悪化	32.8	31.0	26.3	33.3	44.1	22.4	24.1	29.3	29.3
	D. I	△ 25.9	△ 20.7	△ 17.5	△ 24.5	△ 40.7	△ 8.6	△ 13.8	△ 20.7	△ 20.7
	D. I(全国)	△ 26.5	△ 17.2	△ 18.0	△ 23.1	△ 24.8	△ 18.5	△ 20.4	△ 22.1	△ 18.2
売上額	好転	15.0	20.0	20.0	23.3	13.8	22.4	15.0	18.3	20.0
	不変	41.7	40.0	48.3	41.7	39.7	44.8	41.7	40.0	50.0
	悪化	43.3	40.0	31.7	35.0	46.5	32.8	43.3	41.7	30.0
	D. I	△ 28.3	△ 20.0	△ 11.7	△ 11.7	△ 32.7	△ 10.4	△ 28.3	△ 23.4	△ 10.0
	D. I(全国)	△ 27.5	△ 16.4	△ 18.3	△ 22.6	△ 26.6	△ 18.3	△ 20.5	△ 21.1	△ 17.8
採算	好転	5.1	6.9	5.0	6.8	6.7	8.5	10.0	7.0	6.9
	不変	57.6	60.3	66.7	59.3	55.0	62.7	63.3	57.9	58.6
	悪化	37.3	32.8	28.3	33.9	38.3	28.8	26.7	35.1	34.5
	D. I	△ 32.2	△ 25.9	△ 23.3	△ 27.1	△ 31.6	△ 20.3	△ 16.7	△ 28.1	△ 27.6
	D. I(全国)	△ 29.0	△ 21.5	△ 21.8	△ 27.1	△ 29.6	△ 22.1	△ 22.6	△ 23.9	△ 21.4
資金繰り	好転	6.8	3.4	6.8	3.5	3.4	5.3	10.3	6.9	5.2
	不変	72.9	86.4	79.6	79.0	67.3	80.7	77.6	77.6	77.6
	悪化	20.3	10.2	13.6	17.5	29.3	14.0	12.1	15.5	17.2
	D. I	△ 13.5	△ 6.8	△ 6.8	△ 14.0	△ 25.9	△ 8.7	△ 1.8	△ 8.6	△ 12.0
	D. I(全国)	△ 19.3	△ 13.5	△ 14.1	△ 15.3	△ 19.4	△ 13.1	△ 13.2	△ 15.0	△ 14.1

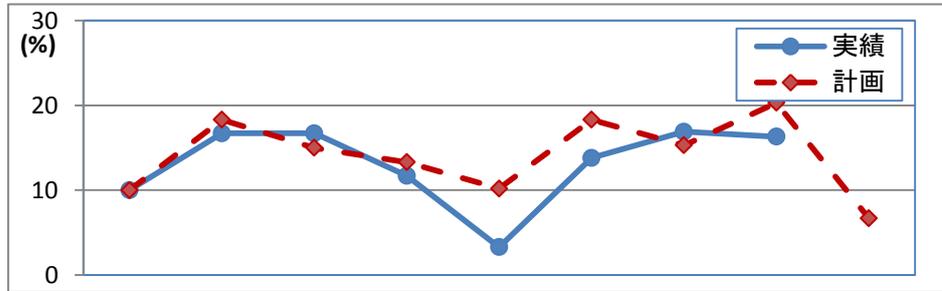
## 2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「店舗施設の狭隘・老朽化」(21.4%)、②「需要の停滞」(17.9%)、③「従業員の確保難」(16.1%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「利用者ニーズの変化」(48.2%)、②「需要の停滞」(32.1%)、③「店舗施設の狭隘・老朽化」(28.6%)の順となった。「需要の停滞」、「店舗施設の狭隘・老朽化」が上位に定着している。



## 3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比0.6ポイント減少で16.3%となった。投資内容は建物、サービス、車両・運搬具、付帯施設となっている。来期計画は13.6ポイント減少し6.7%となっている。投資内容は土地、建物、サービス、車両・運搬具等となっている。



	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H30/1～3月 (予想)
実績	10.0	16.7	16.7	11.7	3.3	13.8	16.9	16.3	
計画	10.0	18.3	15.0	13.3	10.2	18.3	15.3	20.3	6.7